

事業番号	04 07 17	事業改善シート（28年度実施事業分）		<input type="checkbox"/> 当初要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	保育専門相談員設置事業			担当課	部局	県民文化部	
					課・局・室	こども・家庭課	
総合5か年計画	プロジェクト				E-mail	kodomo-katei@pref.nagano.lg.jp	
	施策の総合的展開	7－2 子育て先進県の実現					
		3 子育て支援体制の充実		実施期間	S45	～	
人口定着・確かな暮らし実現総合戦略	信州創生の基本方針						
	施策展開						

1 事業の概要

目指す姿	児童福祉法及び児童福祉施設の設備及び運営に関する基準並びに保育所保育指針に基づき、保育所における児童の保育、給食に関し、専門的知識・技術等を相談助言を行い、児童福祉の増進を図る。											
現状（予算編成時）	発達障がいなど配慮を必要とする子どもが増えており、知識や技術を有する保育士等の育成や個別事例等に対し専門的に助言等を行う体制が必要となっている。 乳幼児期における適正な食事提供を図るため、食物アレルギー、偏食及び咀嚼・嚥下ができない等の個別対応に関する相談体制や保育所支援が必要となっている。											
県が関与する理由	県関与の必要性あり			【左記の説明、根拠法令等】 法令により、保育の実施主体は市町村であるが、市町村が円滑な保育を行うための支援等は県の役割とされている。								
	県民との協働による実施：実施は困難											
成果目標・事業内容	① 成果目標（H28） ○保育所及び幼保連携型認定こども園に対する年1回の巡回訪問指導及び個別要請に対する訪問指導の実施（訪問保育所数：長野市を除く全保育所479箇所、幼保連携型認定こども園10箇所） ○保健福祉事務所毎の保育士研修会、給食担当者研修会の開催支援											
	② 事業内容（単位：千円）											
	項目		実施方法	H28事業実績		H28		H29				
						（当初）	（決算）	（当初）				
	保育専門相談員設置		直接	・保育専門相談員の配置 10名（保育内容：8名 給食：1名 幼保連携：1名）		23,319	22,395	21,839				
				合計		23,319	22,395	21,839				
事業コスト	区分（単位：千円）		27年度	28年度	29年度	成果目標の達成状況						
	予算額	前年度繰越				項目	H26末	H27末	H28			H29 目標
		当初予算	23,086	23,319	21,839				目標	成果	達成状況	
		補正予算				保育所訪問数	474	479	489	470	未達成	
		合計（A）	23,086	23,319	21,839							
	Aの財源	一般財源	22,896	19,065	17,585							
		県債										
		国庫支出金		4,064	4,064							
	その他		190	190	190							
	決算額（B）		21,761	22,395								
概算人件費	職員数（人）	0.50	0.50	0.50								
	概算人件費（C）	4,138	3,957	3,957								
概算事業費（B（A）＋C）		25,899	26,352	25,796								
目標に対する成果の状況	保育所の統廃合により目標設定時から全保育所数が変わっているが、全保育所（470所）を訪問して保育所における児童の保育、給食に関し、専門的知識・技術等を相談助言を行い、児童福祉の増進を図ることができた。 ※保育所数は、統廃合により目標設定時より19所減											

2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようにしていきたいか	<input type="checkbox"/> 事業を実施しない	<input type="checkbox"/> 事業を見直して実施	<input checked="" type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施
	すべての保育所を対象に年1回の訪問指導等を行うとともに、保健福祉事務所毎の保育士研修会及び給食担当者研修会の相談助言やレポート指導等を通して開催を支援するなど、専門的知識及び技術を指導することにより、児童福祉の増進を図るため、引き続き事業を実施していく必要がある。		